

ロードマップ2009について(意義、特徴など)

ロードマップ2009は、改革の取組項目を着実に進めるための今後6年間の「工程表」であり、目標に向かってどのような手順、方法、スケジュールで実現させていくかをわかりやすく示すことを狙いとしています。

- ① 全改革項目について、庁内の担当セクションを明確にするために具体的に事業の推進に当たる課名を明記しました。
- ② 「現状」「あるべき姿」「課題」「改革内容」と年次計画の欄をできるだけ具体的に記述しました。
- ③ 進捗状況については、毎年度末に成果を検証するとともに、プログラムの見直しを行い公表していきます。
- ④ 改革項目に管理コードを設定し、管理をしやすいようにしました。

これにより、目標と実績との各年次における距離感を把握することができ、目標達成に向けて進捗状況のチェックを行い以降の取組に役立てていきます。

市役所改革(意識改革)については、早期に重点的に取り組む必要があるため22年度までとしました。

○改革項目数

改革項目(大)	プログラム			ロードマップ	
	改革項目(中)	改革項目(小)	対策項目	具体的な対策項目	
1. 市役所改革(意識改革)	1	4	30	30	
2. 職員・組織改革	1	2	7	8	
3. 財政改革	1	4	14	15	
4. 行政改革	6	10	39	91	
合計	9	20	90	144	

○目標区分

目標区分	対策項目数
数値目標が設定されている対策項目	30
基準・計画を策定する対策項目	35
事務・事業等を見直す対策項目	79
合計	144

○実施区分

実施区分	対策項目数
緊急課題(H21実現)	41
重点課題(H23までに実現)	68
中期的課題(H26までに実現)	16
継続的課題(H21以前に着手し継続的)	8
完了	11
合計	144

表の見方(凡例)

No.	管理コード	対策(どうする)	現状	あるべき姿	課題(乖離の原因)	具体的な取組	所管部課(だれが)	目標値(数値化できるもののみ)			開始年度	目標年度	スケジュール(年度)(いつまでに)						達成度(20年度末)
								開始	現在(H21.4.1)	最終			19	20	21	22	23	24	
**	【**-*】	○○○○○○ ○○○○○○ ○○○○○	□□□□□□□□ □□□□□□□□ □□□□□□□□ □□□□□	△△△△△△△△ △△△△△	○○○○○○○○○ ○○○○○○○	□□□□□□□□□□□□□□	**部 **課	** *件	** *件	** *件	**年度	**年度	⇒	⇒	⇒	⇒			**%

2. 職員・組織改革
2-1. 職員や組織に関すること
2-1-1. 職員及び定員の管理

改革プログラムの「大分類」「中分類」「改革項目」の見出しを付けました。

改革項目で数値化できるものは、目標値を示しています。

年度ごとの計画を示しています。改革の対策の開始年度、目標年度(達成年度)を設定し、取組継続を予定しているものは矢印(⇒)で表現しています。

整理の都合上、通し番号を付けました。

項目を管理するため、コードを付けました。

1. 市役所改革(意識改革)は、「18年度までの状況」です。

今後どんなことを行っていくかを記載しています。

どの部・課が担当しているかを示しています。

1. 市役所改革(意識改革)は、「予想以上に順調」「概ね順調」「要強化」「見直し」「効果なし」の5段階評価とします。